

**兵庫版**

尼崎市名神町1丁目9番1  
 兵庫県借地借家人組合本部  
 発行人 田中祥晃  
 ☎06-6429-1500  
 www.syakuya.com



毎月1回15日発行  
 定価1部150円  
 東京都新宿区新宿  
 全国借地借家人  
 組合連合会

# 組合に入ってよかった喜びを報告

## 要求額に 満額で和対し

射場徹さん78歳は伊丹市在住で、奥さんと二人で30年前より2戸1、2階建て3棟の内1棟に借家住まいをしていました。徹さんはわずかな年金収入と奥さんのパート収入で細々と暮らしていました。昨年3月頃、突発的な出費で生活費に困り3ヶ月の家賃滞納となり、家主から家賃を払えなければ家を出て行けと言われていたが、6月頃、不動産会社から請求され話し合いがつかず、知り合いの喫茶店に置いてあったリーフレットを手渡されて組合に相談に来られ入会されました。

組合を通して家賃の滞納が解決しましたら今度は不動産会社から建物の老朽化を理由として建物を明け渡せと言ってきた。本人は、建物の老朽化は明け渡しの正当事由にあたらぬので拒否することを家主に通知しました。

不動産会社は3棟(2戸1)の入居者全員に立退き要求で9月には射場さん一人となり、本人は公営住宅に入れるなら立ち退いてもよいと決意し、公営住宅に応募したら当選し、入居が決まりました。

ところが県営住宅に転居するのに立退料を貰わない

と転居できないことから不動産会社と交渉することになり、不動産会社は組合に仲介なしにしてくれと要求され、私の要求を認めてくれるなら話し合いすることを知り、引越費、転居に伴う費用立退料、敷金全額返還と要求、金額全額を認め、和解が成立しました。射場さんは和解書を組合事務所に持ってこられ組合から良きアドバイスを受け、たお陰で、公営住宅にも入れば立退き交渉も有利に解決しましたと喜びを語ってくれました。



## 兵庫借組西宮支部の活動



### 家賃補助署名50筆集まる きりたつぷ昆布完売

4 役員や組合員が手分けして借組の宣伝に取り組む

「きりたつぷ昆布」を仕入れ販売しています。一袋100g、料金は600円で見事な出し昆布と手頃な値段で大人気です。昨年暮れにも300袋仕入れ、役員や組合員が手分けして借組の宣伝もしながら持ち歩いていました。

先日(2月16日)西宮で日本共産党の新春の旗開きがあり、西宮準備支部で家賃補助署名と一緒に昆布の宣伝を訴えました。会場からも「昨年買ってとても美味しい出しが出たよ!」と声がかかり「私も、私も」と20袋があつたと言う間に完売。署名も50筆寄せて頂きました。

兵庫借組西宮支部の役員は嬉しくなり、「きりたつぷ昆布」の採れている所はどんな所だろうと寒い北国から心を寄せてくださっている生産者の「柴田海産」さんに電話で伺いました。

場所は根室に近い海岸で、豊かな海の栄養をたっぷり含んだ昆布を7月〜8月に刈り取り、天日で一カ月干し送ってくださいているとの事。

年々気候変動で海水温が上がって、昆布が採れなくなっている悲しい事情も話してくださいました。

借組の活動は「住まいを守る」という人の基本的な人権を守る活動をしなから大切な出会いがある組織だと役員一同元気を頂き、今年も頼れる西宮支部に!と決意を新たにしました。

兵庫借組西宮準備支部役員一同

**花見会中止のお知らせ**

お楽しみにしていた花見会を新型コロナウイルス感染症拡大を防ぐために組合の役員会として開催を中止しましたのでお知らせ致します

**とととと** **4月5日** 11時 **東浦公園**